



学校だより

令和7年1月8日
文京区立文林中学校
第9号

年頭にあたって

校長 杉山 直之

新年あけましておめでとうございます。令和7年（2025年）の幕開けです。本年も文林中生のみなさんとご家族、地域の皆様のますますの健康とご多幸を祈念申し上げます。

本日の始業式で、「環境が人をつくり、人が環境をつくる」というお話をしました。今回はこのことについて記載させていただきます。

「環境が人をつくり、人が環境をつくる」

これは学校生活に限ったことではなく、社会生活一般にもいえることではないでしょうか。

例えば、自宅近くの道ばたで、落ちているごみに気づいたとき。地域のごみ集積所が荒れているのを目にしたとき。心の中で何を思うでしょうか。

「自分が捨てたごみではないのだから、関係ない。」

「住民個人ではなく自治体の責任として、町の清掃に従事する人を増やすなどの対応をしてもらいたい。」

「そもそも、悪いのはマナーを守らない人ではないか。」

確かにそういう面も、ないわけではないでしょう。

しかし、人は小さなごみでも放置されているのを目にすると、その場所にごみを捨てることへの抵抗感が薄れていくようです。それは「環境が人の心に影響を与えている」ということになります。ごみが放置された場所には、ごみがたまっていきます。「自分には責任がない」と思って見過ごしているうちに、誰かが捨てた小さなごみが積もり積もって、生活が悪化していくのです。そこには、「ごみの山」という形が残るだけではありません。「無責任」や「無関心」という空気が地域社会全体を覆うことにもなりかねないのです。

社会とは、ここで生活する私たち一人一人が集まることで形づくられるものです。そうであるのなら「地域社会の状況がどのようであろうと、自分には関係ない」とは言い切れないのではないのでしょうか。私たちが道端に落ちているごみから目を背けてしまうのは、心のどこかで「自分には関係ない」「自分がごみをひとつ拾ったところで、状況は何も変わらない」と思っているからかもしれません。

私たちが無責任や無関心を貫く限り、世の中が良くなっていくことはないでしょう。大切なのは、落ちているごみを拾うだけのことではありません。一人一人が自らの心の姿勢を省みて、小さな行動を起こすところに、より良い社会を実現する道が開けていくのではないのでしょうか。

さて、今日から3学期が始まります。

これまで一緒に生活してきたクラスの仲間と過ごすのも3ヶ月となりました。今私が話してきた「地域社会」「社会生活」の部分をも今のクラス、文林中、学校生活に置き換えてみてください。学校も地域社会の縮図です。クラスや学校をより良くするためには、無責任、無関心ではなく、さまざまな活動に関心を寄せて、自分出来る範囲で協力をしていくこと。毎日の学校生活の身近なところにも、大切な取組が隠れていると思います。

今自分が暮らすこの場所で、自分にできることをするだけでも、一人一人が自分の心の姿勢を変えていった先には、やがてクラス、学校を変えるほどの力がうまれるかもしれません。

文林中は居心地がいいですか。

私は誰もが安心して過ごせる、居場所のある学校にしていきたいと強く思っています。

3学期は、卒業や進級を目前にした学期です。

縁あって一緒になった仲間を大切に過ごして欲しいと思っています。

学校評価アンケートのお礼

学校評価アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。後日、集計結果を本校ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。分析結果を今後の学校教育に活用して参ります。

表彰

この度、本校学校薬剤師 様が長年の功績（平成10年4月1日より）を称えられ、今年度、文部科学大臣賞を受賞されました。おめでとうございます。

全国中学生人権作文コンテスト東京都大会「作文委員会賞」 2年 さん

税の作文「東京納税貯蓄組合総連合会会長賞」 3年 さん

入選「本郷彰友会会長賞」 3年 さん

税の標語「秀作」 3年 さん、 さん

読書感想文コンクール 学年代表者 3年 さん、 さん

2年 さん、 さん 1年 さん、 さん

明るい選挙啓発ポスターコンクール 佳作 3年 さん 入選 3年 さん

パソコン部 U-16プログラミングコンテスト東京大会 優勝 1年 さん 準優勝 1年 さん

4位 2年 さん 5位 2年 さん 6位 1年 さん 7位 2年 さん

バドミントン部 JOC 東京都冬季大会文京区予選会

女子ダブルス 1位 2年 さん・2年 さんペア

シングルス 3位 2年 さん、2年 さん

ソフトテニス区冬季大会 第3位 2年 さん・ さんペア

各種検定試験（合格者）

【漢字検定】 2級1名 準2級1名 3級2名 【数学検定】 2級1名 3級1名

【英語検定】 準2級4名 3級10名

～12月の主な行事～

☆いのちと心の授業（道徳授業地区公開講座）



12月14日（土）にNPO法人ホロコースト教育資料センター（愛称 Kokoro）代表 石岡 史子さんを招いて、いのちと心の授業を開催しました。第二次世界大戦とホロコーストの歴史をアウシュヴィッツ博物館から借りた犠牲者の旅行かばんをめぐる実話『ハンナのかばん』を教材にして、『対話とは、問いを出し合い、共に考えること（評価しない・否定しない）』を軸に、生徒との対話を大切にしながら講演をしていただきました。対話することを通して、平和とは？人権とは？を改めて考えさせられる良い機会となりました。

☆1月の行事予定

8日（水）始業式 安全指導 給食なし

13日（月）成人の日

14日（火）避難訓練

15日（水）文京区教育研究会 午後カット

英会話講座 15:00～

16日（木）5時間授業 一斉委員会

17日（金）英語検定（1、2年のみ）

20日（月）中央委員会

21日（火）文京区教育研究会 午後カット

22日（水）英会話講座 15:00～

24日（金）2年校外学習 PTA 運営委員会

26日（日）都立推薦入試 ～27日（月）

29日（水）英会話講座 15:00～

30日（木）1年校外学習 ふれあい給食

31日（金）都立推薦発表